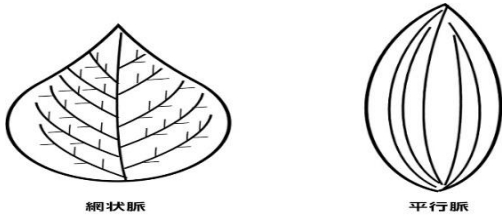


葉のつくりとはたらき

教科書	32	～	35
Iワーク	20	～	23

葉のつくり

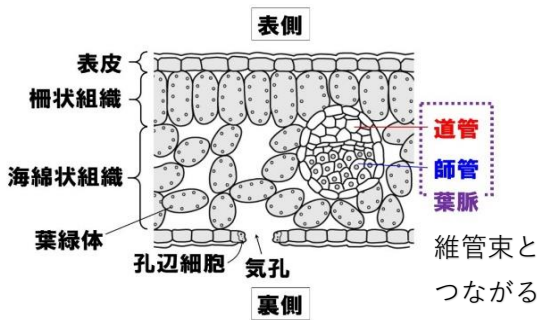
葉脈 葉のすじ 茎の維管束とつながっている
葉を広げるはたらき



網状脈 網目のように広がっている葉脈

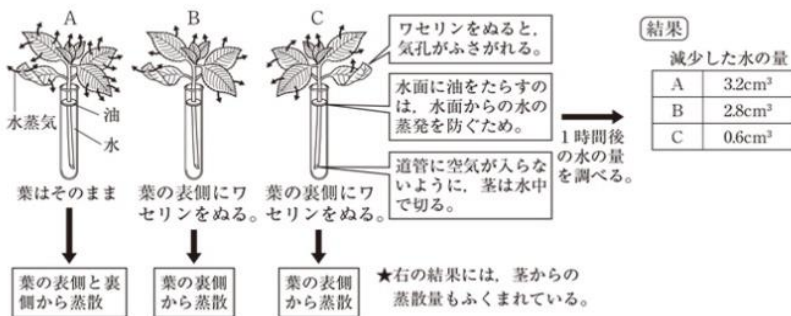
平行脈 平行に並んでいる葉脈

ムラサキツユクサ・イネ
トウモロコシ・ユリ



細胞 植物の体をつくる小さな部屋のようなつくり
表皮 葉の表面で細胞がすき間なく並んでいる
葉緑体 細胞の中にある緑色の粒・光合成をおこなう
表皮にはない
気孔 孔辺細胞に囲まれた気体が入り出るすき間
昼間に開き (蒸散が盛ん)
夜は閉じている (蒸散はあまり行われない)

吸いあげられた水のゆくえ



蒸散 植物の体（気孔）から水が水蒸気になって出ていくこと

体温調節のはたらき
根から吸い上げた水が蒸散する